

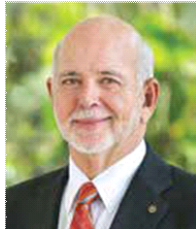


2018年7月のロータリーレートは1ドル=110円

今年度のテーマ



インスピレーションになる



2018-19年度RI 会長
 バリー・ラシン氏
 East Nassauロータリークラブ
 パハマ (ニュープロビデンス島)



2018-19年度ガバナー
 若林啓介氏 (富山RC)



例会便り 第 922 回

例会出席率 25/46 53.35 %
 ホテル日航金沢 5 F
 2018.7.5

助田忠弘 S.A.A.

点 鐘

1. 国 歌 『君が代』
2. ロータリーソング
『我等の生業』
3. 四つのテスト
4. 武藤清秀会長挨拶：



武藤清秀会長

柔らかな心とからだを！

金沢百万石ロータリークラブは、今年二十歳になりました。創立から今日あるクラブを築き上げてきた諸先輩のご労苦に敬意を表するとともに、地区及び他クラブの皆様方のご協力ご指導に、あらためて感謝いたします。

...

人間は二十歳で成人となりますが、社会の一員となり、忙しさに流され、自然と共に生きることを忘れて、心もからだも次第に固くなっていきます。このことは組織にもあてはまり、継続していくためには、やはり努力が必要でしょう。様々な決めごとの積み重ねを大切にしつつも、時代の変化に対応する「柔らかな心」と、それに対処できる「柔らかなからだ」をもったロータリアンでありたいと願います。

...

5. ゲスト・ビジターのご紹介 なし

《 食 事 》

6. 幹事報告・委員会報告

〔幹事報告〕井上正雄幹事



①本日例会終了後「理事会」を3F孔雀の間で行います。理事の皆様のご出席をお願いします。

②来週の例会はガバナー補佐をお迎えして3F「孔雀の間」で行います。また例会終了後クラブ協議会を開催いたしますので多くのご出席をよろしく願います。出欠用紙を回覧しますのでご連絡がまだの方はご記入ください。③今月

21日の京都北東ロータリークラブ30周年例会に参加される方について、参加費をクラブで立て替えています。会員5千円、ご家族1万円を事務局までお持ちください。

〔委員会報告〕金沂秀青少年奉仕委員：南光州RC青少年交換プログラム派遣について、先頃よりご案内しておりますがまだ参加希望の方がありません。



小学校5・6年生から中学・高校・大学生と幅広く募集します。小学生の場合は引率もいただきますので、お子さんやお孫さん、そのお友達などお知り合いの方を4名程探していただければと思います。行かれる子供にとっては良い体験となりますし、ロータリーにとっても韓国と永きに亘り続く交流の継続と国際交流のアピールにもなりますので是非よろしくお願ひいたします。

7. ニコニコBOX紹介 ¥18,000- 本年度 ¥18,000- 残高¥4,161,010-

武藤清秀会長：皆さん今晚は、いよいよ新年度が始まりました。今年一年よろしくお願ひします。

石丸幹夫会員：武藤会長さん、役員の皆様 大変お世話になります。

大路孝之会員：武藤会長年度、いよいよスタートです。武藤会長、よろしくお願ひいたします。

魏賢任会員：皆さまこんばんは。武藤会長、井上幹事、新年度宜しくお願ひします。

助田忠弘会員：新年度SAAのスタート 皆様一年間あたたく見守ってください。 衣川会員

西村邦雄会員：上杉前会長、大路前幹事 御苦労様でした。武藤新会長、井上新幹事宜しくお願ひ致します。

水野陽子会員：武藤新会長、井上新幹事 一年間よろしくお願ひします。

宮永満祐美会員：武藤年度のスタートおめでとうございませう。名古屋主出張のため欠席しますが一年間どうぞよろしくお願ひします。上杉会長・大路幹事 一年間本当におつかれ様でした。とても充実した一年でした。ありがとうございました。



8. 武藤会長所信表明



いよいよ今年度から会長をやります。よろしくお願ひします。所信表明という大げさなものになるかわかりませうけれど新年度を迎えるにあたって私が考えていたこと、準備したことを話したいと思ひます。

前年度と違ふ所、今年度やろうとしてゐる事など要点について「2018-19年度クラブ要覧」を見ながら説明

- ・理事会の書面による議事録を例会場で見られるようにする。
- ・炉辺会合の開催を年2回予定。

- ・毎月新会員候補を例会に招待する。
- ・ホームページの編集についてプロの方にお願ひする。
- ・社会奉仕について年度途中でもご提案があれば理事会に諮りたい。
- ・ネパールの水タンクの設置事業について地区補助金を活用して行く。
- ・各委員長さんは組織図の縦列の皆さんの役割をカバー・フォローしていただきたい。それでも人員が足りない場合は役員にご相談をお願ひします。

点 鐘

第1回炉辺会合について

副会長 江守道子 クラブ管理運営委員長 布施美枝子
この機会にぜひ会員候補所者をお誘ひいただきますようお願ひいたします。

1. 日 時 A日程 9月6日(木) 19:00~(予定)
B日程 9月8日(土) 18:00~(予定)
2. 場 所 各グループ毎に決定します。
3. 会 費 各グループ毎に決定します。
ただし、おひとりにつき4千円をクラブより補助します。
4. その他 (1)7月末までの出欠通知に基づき6~8名程のグループ分けを行い各グル

ープのリーダーを決定します。以降グループリーダーを中心に会場や内容を決定する予定です。

(2) A日程 B日程 の両方にご参加いただくことも可能です。

2018-19姉妹友好クラブ会長紹介

韓国南光州RC	林彩男 (イム ゼイナム) ボギョンENC (株)
京都北東RC	岡本泰一 (株)いろは旅館 取締役会長
東京世田谷中央RC	藍澤宝珠 株式会社シンギー代表取締役
高崎RC	森田岳志 株式会社環境管理センター代表取締役
富山西RC	坂本博志 坂本工業株式会社代表取締役

南光州RC青少年交換プログラム参加者募集について

次期会長 武藤清秀 次期青少年奉仕責任者 江守道子 次期青少年奉仕担当 金 沂秀

1. 参加対象者 当クラブ会員のご子息や知人の青少年を4名程度派遣
年齢 小学5～6年生から大学生まで
2. 日 程 7月25日(水)～7月29日(日) 小松空港発着予定
3. 旅 費 交通費 6万円位 (お小遣いは別途)

※クラブより一人1万円程度の補助金をご用意いたします。

南光州RC青少年交換プログラム参加申込み

会 員 名 (ふりがな) 参加者氏名 性 別 (学 年) 年 齢 続 柄

※6月28日(木)までにFAX(262-2241)またはメールにてお送りください。

京都北東RC創立30周年記念例会について

2018年5月21日 会員各位 会長エレクト 武藤清秀 副幹事 井上正雄

京都北東RC岡本泰一次期会長

より創立30周年記念式典・祝宴(7/20のご案内が届きました。先月の当クラブ20周年記念例会にも13名の方にご出席いただいておりますので、多くの方にご参加いただきたくご案内申し上げます。

なお、参加される会員の方にはクラブより1万円の助成があります。また、ご宿泊や参加行程のお手配等は各自にてお願いいたします。

下記にJRの発着時間を記載しましたのでご参照ください。

【行きA】 金沢駅発 9:54 京都駅着 12:09 サンダーバード16号

【行きB】 金沢駅発 10:56 京都駅着 13:09 サンダーバード18号

【帰 り】 京都駅発 21:21 金沢駅着 23:29 サンダーバード47号

地下鉄烏丸線京都駅から国際会館駅まで20分、国際会館駅 4-2出口より徒歩3分

タクシーでは京都駅から平常時30分。(約¥3,500)

参加予定者：武藤清秀 井上正雄 井上純子夫人 上杉輝子 大路孝之 金沂秀 炭谷亮一 谷伊津子
仲島康雲 後出博敏 後出有美夫人 水野陽子 宮永満祐美 吉田昭生 (敬称略)

-----会員随筆-----

パストガバナーからの手紙

351回2018.7.12 炭谷 亮一

COP21パリ協定とエネルギーミックス

太陽光発電の課題

東日本大震災後に急拡大した太陽光発電が岐路に立っている。

再生可能エネルギーに対する固定価格買取制度(FIT)が2012年7月に導入されて約6年が経過した。

FITとは太陽光発電会社が発電した電気を20年間に渡り固定価格で電力会社が買い取ることを政府が義務づけるものだ。

福島原発事故を機に再生エネルギーに注目が集まり、なかでも太陽光発電に注目が集まった。他の風力や地熱発電と違って設置が比較的容易で、当初の買取り価格は40円（ドイツでは8円）と魅力的な価格に、発電事業を参入しようとする事業者の応募が殺到した。

まず権利だけ取って建設というケースも続出、副業として参入した企業も多かった。ドイツの約5倍という世界的に見てとてつもない高水準の価格発電権利を端から転売する目的で申請したケースもあった。収益性を高めようと太陽光パネルの価値下落をひたすら待つ企業もあった。

事実パネルは5年で半値近く下落し、事業環境は悪くないように見える。

しかし認定案件のうち稼働率は40%であった。

この状態に経産省はビジネスを手掛けない事業者を排除する法改正が2017年4月に施工した。

合計2800万キロワットの発電計画が失効した。実に一般家庭の約10%560万世帯の消費電力に相当する。

計画を実行する意欲のある事業者のうちのほとんどは、電力会社の送電網につなぐ接続工事の高騰で採算の悪化が大きな原因となった。

また再生エネルギーの受け入れ側の立場も複雑だ。

電力会社にとって天候などに左右される電気は送電線に負荷がかかる。

また再生エネルギーはベースロード電源ではないのでバックアップとして火力発電の確保がかかせず、需給調整も容易ではない。ある電力会社は一時受け入れをしばらく保留したこともあった。

さて実際の発電コストと大きく解離した買い取り費用との差額は誰が負担するのかと言えば、それは国民が電気代と一緒に賦課金として有無を言わず支払われているのが現状であり、平均的な一般家庭で月700円だ（ドイツは年間3万円）。太陽光発電がどんどん増えれば更に国民負担が増えることになる。

これまでの買い取り価格は、有識者による調達価格等算定委員会において設備建設等に要する費用に「適正な利潤」を加え算出されていた。

2017年4月のFIT法改正により、国民負担抑制のために2000キロワット以上の大規模な太陽光発電設備に入札が導入された。

これは各事業者が上限価格内で買取価格を入札し、募集容量に達するまで安い価格を付けた事業から落札していく方式だ。

しかし2017年末に公表された第1回の入札結果によれば、応札は募集した容量の1割にも満たず落札価格は上限価格にほぼ張り付いた（日本19円、ドイツ6円、メキシコ2円）。これは直近のドイツの落札価格の3倍である。

日本の太陽光エネルギー導入量は2017年にドイツを抜いて世界第2位にまで達しながら、なぜコストダウンが進まないのか。この状態を解決出来ないならば太陽光エネルギーへの補助金政策は停止を含めた検討が必要だ。対策として以下の2点留意すべきである。

第1点として、対象電源拡大による競争原理の活用である。

日本のPV入札では2000kw以上を対象としてきたが、これはすべての事業用PVの35%に過ぎず、例えば対象を500kw以上とすれば60%拡大し、競争環境が整いコストダウンにつながる。

第2点として、入札に政策目標に合わせた入札量の設定である。

日本が入札を導入した目的は「国民負担の抑制」であり、換言すればエネルギーミックスを最小コストで達成することにある。エネルギーミックスが掲げるPV導入目標は2030年までに6400万kwであり、すでに16年度末までの導入量（運転開始済みの設備）は約3850万kwだから、2017年度以降は年間180万kwずつ導入すれば設備量として十分達成可能である。日本のFITは国民負担で実施しているのだから、未提出設備に対する認定取消等の実効性のある罰則を設けるとともに、強制的なサンプリング等によるコストデータの早急な回収と公開が必要である。

近年、エビデンスに基づく政策を求める声が高まっているものの、政策分析の前提となるデータ公開において日本は欧米諸国に比べて格段に劣っている。

エビデンスに基づく合理的な政策形成を進めることが、結果的に日本における再生エネルギー普及にも寄与するはずである。

最後に、忘れてならない再生エネルギーの活用のための大切な点が我国の施策では失念しているように思う。

それは太陽光パネルの設置場所の選択に関してである。

絶対に自然のCO₂循環を阻害してはならないという点である。つまり地上の植物の光合成を奪ってはならないということである。屋上や屋根、砂上や岩上に太陽光パネルを設置しても何ら問題はないが、休耕田、緑地さらには森林を伐採して太陽光パネルを設置してはならないという点である。大気中のCO₂を吸収してO₂を排出する自然界の温暖化防止方法を活用すべきであり、自然界の力、光合成を利用しないのでは何のためのエコエネルギーなのかという言葉に尽きる。

連日の猛暑に生うる草の中
セントブレチアの朱の艶めく
石丸恭子



セントブレチア クチナシ (八重)
俗名 ヒメショウブ

クラブ例会予定

- 7/12 永瀬喜子ガバナー補佐
来会 3F
【クラブ協議会】
- 7/19 仲島康雲会員卓話 5F
- 7/26 若林啓介ガバナー来会
4F
- 8/2 松原五郎氏卓話
- 8/9 横田幸子氏卓話
【理事会】

2018～19理事役員名

役員 (8名)

会長 武藤清秀 会長エクト 大路孝之 副会長 江守道子 幹事 井上正雄
副幹事 東海林也令子 会計 西村邦雄 S. A. A. 助田忠弘 直前会長 上杉輝子

理事 (14名)

常任理事：石丸幹夫 吉田昭生

理事会オブザーバー・アドバイザー：パストガバナー 炭谷亮一 地区パスト幹事 岩倉舟伊智

委員会	クラブ管理 運営委員会	会員組織 委員会	広報委員会	奉仕プロジェクト委員会			
委員長	布施美枝子	表 靖子	上田喜之	野村礼子			
副委員長	浦田 哲郎	宮永満祐美	矢来正和	魏 賢任			
委員	①親睦 浦田哲郎 後出博敏	①会員増強 東海林也令子 井口千夏 上杉輝子	①広報 高田重男 辰巳クミ	①職業奉仕 谷伊津子 大沼俊昭 相良光貞 道端勝太	②社会奉仕 土田初子 北村信一 吉田昭生	③国際奉仕 R財団その他 岩倉舟伊智 炭谷亮一 大平政樹	④青少年奉仕 国際青少年交換 江守道子 金 沂秀
	②例会 例会 仲島康雲 杵屋喜三以満 永原源八郎	②オリエンテーション 宮永満祐美 野城 勲	②ローター情報 水野陽子 竹田敬一郎			米山奨学会 藤間勘菊 魏 賢任	
	SAA 助田忠弘 衣川昭浩		③会報 矢来正和 石丸幹夫 柿木健雄				
	ココロ 木下真知子 小浦勇一 柴田未来						

例会場 ホテル日航金沢5F〒920-0853金沢市本町2-15-1 T076-234-11111 例会日時 木曜日19:00

事務室 ライブ1ビル2F〒920-0852金沢市此花町3-2 T076-262-2211 F076-262-2241

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページURL http://100rc.jp/

事務局執務時間 月火水金10:00～15:00 木17:00～20:00 休憩時間12:00～13:00 休日(土日祝日)

事務局員 西村有里 幹事 井上正雄